

健康と光線

発行所

〒153
東京都目黒区目黒
4-6-18

サナモア光線協会

年4回発行
会費年500円
電話 東京 (03)
3793-5281
3712-5322

高血圧治療の問題点

高血圧に対する降圧療法で脳卒中が減少したことはまぎれもない事実ですが、反面、安易に薬に頼り、生活習慣を軽視する今の医療に反省が求められています。すなわち

①減塩、肥満の解消、アルコール摂取の制限、禁煙、ストレスの発散、適度な運動に加え、カルシウムパラドックスを防ぐなどの非薬物療法をないがしろにする。

②高血圧の治療をしても狭心症や心筋梗塞のような冠動脈疾患は増え続けており、降圧薬自体が危険因子として作用している疑いすらある。

③薬の副作用で生活の質(quality of life)を犠牲にする可能性がある。

このようにさまざまな問題点がありますが、今回はカルシウムパラドックスに焦点をあてて概説します。

カルシウムパラドックスで高血圧になる

あらゆる生体情報は、カルシウムが細胞内に入ることによって伝達されることは既述しましたが、血圧の調節にもカルシウムが関わっています。すなわち

血管は動脈壁の平滑筋の筋細胞にカルシウムが入ることで収縮し、出ることによって弛緩して、内腔を拡張したり狭めたりします。

したがってカルシウムパラドックスで動脈の筋細胞内のカルシウム濃度が上昇すると内腔が狭くなり、心臓はより強く収縮しなければ必要な血液を循環させられなくなります。これが最高血圧(収縮期血圧)が上がる理由です。他方、動脈の内腔が狭いと、心臓の拡張期の血管抵抗も強くなりますので、最低血圧

高血圧をどのようにとらえるか

——自然と共生して生きるその4——

サナモア光線協会
サナモア中央診療所

医学博士 宇都宮

光明

カルシウム拮抗剤について

新しく開発された降圧薬にカルシウム拮抗剤と呼ばれる一群の薬があります。この薬はカルシウムが細胞内に入るカルシウムチャンネルをブロックして入れないようにします。そのため

動脈の筋細胞が弛緩して内腔が拡張し血圧が下がるのです。そのためカルシウムチャンネル阻害

剤とかカルシウムチャンネルブロックという別の呼び名があります。

カルシウム拮抗剤には全身の血管を拡張する作用があるため、冠動脈疾患や腎障害を伴う高血圧にも使用でき、現在、高血圧治療の第一選択薬の一つとして使われています。しかし既に気付かれています。カルシウムパラドックスを起こさなければ、薬で無理矢理カルシウムチャンネルをブロックする必要はない筈です。すなわちカルシウム代謝を正常にすることが最良のカルシウム拮抗剤になるのです。

なお本剤はこれまでの降圧薬と比べて、副作用も少なく生活の質も保てると考えられています。しかし副作用のない薬はありません。本剤の場合、血管拡張作用に伴う頭痛、顔面紅潮、動悸などだけでなく、あらゆる情報伝達を阻害する可能性があります。すなわち心臓を動かしている刺激伝導系の抑制作用が指摘されています。

高血圧治療に欠かせない非薬物療法

高血圧の危険因子を排除する

として非薬物療法で重視されていることは、人類に特有の現象のようです。美味しくしようとして食塩を摂り過ぎ、食べ過ぎで太り、嗜好品としてアルコールや煙草をたしなみ、錯綜した現代社会がストレスを生み、文明が身体を動かさず日光浴をする機会を奪いカルシウムパラドックスの原因を作ったのです。

何れにせよ高血圧の人は降圧薬使用の有無に拘らず、必ず非薬物療法を併用してください。中でも最低血圧が90—100mmHgの間にある軽症高血圧(境界域高血圧)の人は、薬に頼る前に非薬物療法の降圧効果を確かめることから始めるべきです。軽症高血圧には、わが国の30歳以上の人口のほぼ15%弱が該当し、非薬物療法で1/3から1/2の人の血圧をコントロールできるとされています。また最低血圧が100mmHg以上で降圧薬を服用している人の場合でも、副作用が心配な降圧薬を減量したり中止できる可能性があります。すなわち高血圧の非薬物療法、換言するならば自然と共生する生活習慣で血圧をコントロールする最大の利点は、冒頭に高血圧治療の問題点として指摘したすべてを解消できることなのです。

(三面に関連記事を掲載)



渡し舟

宇都宮義真撮影



讃光譜



サナモアはどんな
病気に効きますか？

「サナモアはどんな病気に効きますか？」とはしばしば受ける質問です。答えはすこぶる簡単で、「サナモアは内科領域の病気で、外科領域の病気で、どんな病気でも効果があります」と答えています。その理由の一端を説明します。

日光療法から
生まれたサナモア

太陽光線を利用した日光療法は、太古の時代から、健康増進、病気の治療に有用と信じられ用いられて来ました。サナモアはこの日光療法を母として、太陽光線を人工的に再現した治療法として生まれたのです。

今、仮に太陽のない地球を想像してみてください。地球はたちまちにして冷却し、一大氷原と化し、繁茂していた草木はことごとく枯れ、山野に嬉々として戯れていた動物にも悲惨な最後が訪れるであります。考えるだけで酸鼻の極みです。

実際は地球のあらゆる生物は、太陽光線を身にまとい、太陽光線を食し、太陽光線の中で住んでいます。我々の衣食住も太陽光線なしに何一つ得ることはで

きません。太陽は変わることなく温和な光線を地球に送り続け、おり、斯くの如く我々の生活と密接に関係しているのです。而して太陽光線の光化学作用と熱作用が地球の万物を生成した根源であることを考えるなら、太陽光線が生態系に極めて大きな影響を及ぼしていることは容易に想像できます。即ち太古の時代から人々が太陽を崇拜したのは当然過ぎるほど当然なことなのです。

ロリエ氏の
大いなる業績

その後、キリスト教や仏教の教えもあって、病気の治療が日光の遮られた暗い教会や寺院の中で行われるようになり、日光療法は却って病気に有害とされ、一時的に衰退した時代もありました。近年になって日光療法の大いなる効果を再確認する端緒をなしたのは、今から僅か二十五、六年前(現時点からは約百年前)、ロリエ氏がスイスのレザンで世の冷笑を浴びながらも堅く信ずるところがあつて、当時は治療薬のなかった結核をはじめさまざまな病気や虚弱児童に対して、大規模な日光療法を行ったことです。その結果はロリエ氏が予想した通り甚だ好成績で、従来の予

防医学ならびに治療医学にまさに画期的な一石を投じたのです。
サナモアは太陽光線の全波長をカバー

太陽光線には紫外線と赤外線と可視線が含まれており、日光療法が諸病に効果があるのも、太陽光線の全波長の複合作用による

サナモア光線 療法の領域

宇都宮 義真

ものに外なりません。然るに以前は不十分な実験を根拠に、紫外線のみを健康光線と断定的に言う人が一部にありましたが、今では赤外線や可視線に紫外線の生理的作用を増加せしめる作用のあることや、更に赤外線や可視線にも紫外線と同様に独自の作用のあることが明らかにされました。そのためサナモアのように太陽光線の全波長を放射する

光線療法が再評価されたのです。
サナモアの
広範な適応症

サナモアは太陽光線を再現する上で最も理想的で簡便な有芯カーボンを用いたカーボンアーク灯です。殊に発光素を用いた有芯カーボンは、一九二七年以降にアメリカに於いて長足の進歩を遂げ、あるものは紫外線を、あるものは赤外線を、またあるものは可視線領域の光線を多量に放射するなど、その選択は病状に応じて自由自在で、而も一台の機種でいかなるカーボンでも使用できます。これがサナモアはどんな病気にも効果がありません、と答えている一半の理由です。現在、サナモアは健康増進から臨床各科のすこぶる広範囲な病気に對して応用され、日々斬新な治験例が報告されていますが、サナモアがこれまで以上に広く用いられることによって、ますますその真価を発揮するであらうことを信じています。文明社会に住む現代人こそ、日光療法の真髓に徹した自然人にならなければならぬのです。

「光線」

昭和9年6月5日発行

— 光線療法の領域について —
を引用した。

米合同委員会の勧告

高血圧の長期降圧療法は、血圧が高いと脳・心・腎に重い合併症を生じ易くなり、血圧をコントロールすれば合併症を防げる、という想定で行われてきました。確かに長期降圧療法によ

高血圧の非薬物療法

— 高血圧をどのようにとらえるか・補遺 —

サナモア光線協会 医学博士 宇都宮 光明
サナモア中央診療所

心血管病、すなわち脳梗塞、狭心症、心筋梗塞、末梢動脈閉塞性疾患などは増えており、今後一層の増加が予想されます。そのため血圧をコントロールするだけでは防げない合併症の対応策として、生活習慣、すなわち非薬物療法を再検討することが求められています。一九八八年

に米合同委員会はこの点に關し、降圧療法の第一段階に非薬物療法をするように強く勧告しました。

食塩の摂り過ぎはカルシウムパラドックスを助長する

食塩の摂り過ぎで高血圧になる、という説は、世界に類を見ない脳卒中の多発地帯の秋田や山形における疫学調査で確立された観があります。また一部の例外はあるとしても、嚴重な減塩食は高血圧に対して有効です。前述の米合同委員会も、高血圧患者の食塩摂取量を一日に6g前後に制限するように勧めています。

食塩制限の降圧のメカニズムは、ナトリウムが水分を貯溜して体液量を増し、血管抵抗を高めるためとされていますが、反面、血圧の高い人と正常人で食塩摂取量を比べても差がありません。この事実は血圧の上昇にナトリウム以外にもさまざまな複雑な要因が関わっていることを示唆します。血圧に關係するミネラルも、ナトリウム、カルシウム以外に、カリウム、マグネシウムがあります。最近の研究から、ナトリウムの過剰にしても、カリウムやマグネシウムの不足にしても、カルシ

ウムパラドックスを助長するところが判明し、カルシウムの重要性はますます高まっています。

土壌のカルシウムが脳卒中を予防する

世界で最初にカルシウムと高血圧合併症との關係に着目したのは、岡山大学農学部的小林純教授です。小林教授は十五年前にわたり日本全国の河川の水質を調べ、河川の炭酸カルシウムの含有量と脳卒中の死亡率とは密接に關係することを立証しました。すなわち脳卒中による死亡率は河川の炭酸カルシウムの含有量の少ない地域で高く、多い地域で低いことを報告したのです。この研究成果は一九五七年に「河川の化学的性質と脳卒中死亡率との地理的關係」と題する論文で発表されましたが、

河川の土壌に影響を与えている土壌のカルシウム含有量が脳卒中と関連することを明らかにしたことは、世界的にも大きな反響を呼び、地理病理学と呼ばれる新しい学問領域を開拓することになったのです。

肥満は高血圧の危険因子

肥満者における高血圧の発生頻度は正常体重者の二、三倍になり、減量で有効な降圧が得ら

れることは多くの研究により示されています。しかし痩せた患者ではやってはいけません。これは却って心血管合併症を誘発する恐れがあるためです。

減量で何故降圧するかについては、減食が食塩制限になる、肥満でインスリン抵抗性が高まりインスリンの分泌が増し細胞内ナトリウムが増加するのを防ぐ、交感神経機能の亢進を抑える、などとされますが、詳細は明らかではありません。

運動は太陽光線の下で

身体活動の度合が血圧に及ぼす影響については、活動度の低い人が高血圧になる危険度は高い人の二、三倍で、運動は特に軽症または中等症高血圧の人に有効に作用し、過半数で降圧効果を認めると報告されています。この際の運動とは、毎日か少なくとも一日おきに少し汗ばむ程度で三十分以上行うことが望まれます。言うまでもなく、屋外で心地良い太陽光線を浴びて運動すれば、ストレスの解消、カルシウムパラドックスの予防に役立ちますので、降圧効果を高めます。

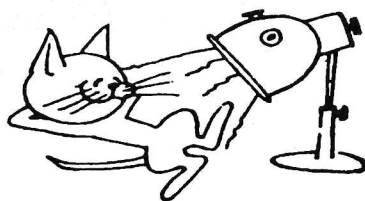
ほどほどのアルコールとは

米合同委員会は、アルコー

ルの過剰飲酒は高血圧の発生頻度を高めるので制限するようにと勧告しています。同勧告から制限の目安になるアルコール量を引用しますと、ビールなら大瓶一本、水割ならシングル三杯、日本酒なら一合ちょっと程度です。

非薬物療法の重点はカルシウムパラドックスの予防

米合同委員会は、高血圧は降圧薬でコントロールすればよいとする医療現場に警鐘を鳴らし、生活習慣を見直すように勧告しました。カルシウムについては、一面に記述したカルシウム拮抗薬の研究からも裏付けられましたが、血圧の上昇に血管壁のカルシウムパラドックスが大きく関わっており、生活習慣に基づいた非薬物療法でカルシウムパラドックスを起こさないようにすることこそ、血圧をコントロールする上で最重要課題の一つと見なされています。換言すれば、食事で充分なカルシウムを摂り、日光を浴び、歩く、という生活習慣を身に付け、カルシウムパラドックスを防げば、降圧薬以上の効果を期待できるのです。そして同時に次回に概説する動脈硬化を予防することにもなるからです。



治 験 例 報 告

☆慢性気管支炎に起因した喘息

症例 75歳 男性 自営業

症状 慢性気管支炎のため、寒い季節に咳や痰に苦しんだが、A Bカーボンで喉、背、足を照射すると、一、二週間で楽になる状態を繰り返してきた。60代半ばにゴルフでひどい息切れを覚え、三十年続けたゴルフも出来なくなり、それから三年程してヘビースモーカーからも足を洗えた。しかし昨年からは咳や痰がひどくなり、光線をしていても経過が思わしくない。五十年来の掛かりつけの医師に、「お前さんも気管支炎と喘息の繰り返し

で、いよいよ老人性喘息に仲間入りだ」といわれ、何とかしたいと来所した。

療法経過 十年以上前に似た例を経験したが、それに基づいてカーボンを変えるように勧めた。即ち、C Dカーボンで喉に20分皮膚に対する刺激を考慮してAカーボンで、鼻、後頭部、背、腰、腹、膝に各10分、足裏に30分照射することにしたが、光線療法のキャリアーが長いこともあってカーボンを変えることを理解してくれた。また気の向いたときにしているという乾布摩擦を習慣付けること、特に胸部は念入りにと話した。

三週間程して来所。はじめの数日は特に変わらなかったが、一週間経った頃から咳の回数や痰の量が減り、床に就いて眠り

☆アキレス腱断裂

症例 58歳 男性

症状 座敷でつんのめって転んだ際に右足のアキレス腱に激痛が走り、病院で右アキレス腱不全断裂と診断され、手術で縫合するにしてもギブスで固定するにしても、入院の必要があるといわれた。患者は以前からサナモアの愛用者で効果を知っていたため、光線療法で入院せずに治らないかと来院した。

来院時、右足は膝から足裏ま

に入る前に咳はなくなり、よく眠れ、息切れもしなくなった。なお指示通り几帳面には出来ない場合でも、喉と背には欠かさず照射する、といっていた。暫く今のままで続けてから、元のA Bカーボンに戻しても良いと話しておいた。

神戸市 ウエノ光線療研

上野 健太郎氏報告

TEL0七八一三三二一三三五八

☆带状疱疹ヘルペス

症例 60歳 女性

症状 最初、右眼瞼に粟粒大の水疱が一つあることに気付いたが、その後、右顔面に水疱が多発し、神経痛様の痛みがあったので、総合病院の皮膚科を受診し、帯状ヘルペスと診断され入

で腫れ上がり、アキレス腱の周辺は強烈に痛み、広い範囲に内出血を認めた。患者には経過にもよるが、手術が必要になる場合もあることを納得させた上で、治療院と自宅とで一日二回治療することにした。

療法経過 当院の治療は四灯でA Bカーボンを使い、初回は患部周辺に約3時間照射した間に、側臥位や仰臥位で、臀部、腰、膝裏、膝頭、腹、顔、後頭部、足裏、左右から股関節部、膝関節部など全身に照射した。痛み

サナモアカーボンの類似品にご注意下さい

サナモアA、B、C、Dカーボンは、その使用法を書いた著書「光線療法学」とも愛用者各位の御信頼を頂き、全国津々浦々まで高い評価を受けておりますことは、皆様方よくご存知の通りであります。ところが他社製カーボンに「光線療法学」をセットしたり、サナモアA B C Dと効果が同じという根拠も無いような文句で交換表を添付して販売している業者がいます。もとより、このような道理にもとる行為をする者が何時の世にもいますが、当研究所としては他社製カーボンを使用した場合の効果が一切の責任はもてませんので、御注意下さい。

(サナモアカーボンには、製造元イビデン株式会社の商標「B」のマークが必ずついています)

東京光線療法研究所

院を勧められた。しかし入院したくないといったら、塗り薬を示された。眼科では带状疱疹ヘルペスが角膜に及ぶと失明の恐れがある、といわれ、目薬をもらって帰宅した。

患者は長年のサナモア愛用者

は治療を重ねるごとに少しずつ取れたので、患部照射を二日目とし、全身照射は初回に準じて行った。

治療を始めて十三日、治療回数には自宅治療を加えて二十六回で、松葉杖を使わず自分で車を運転できるまで改善したので、その後は自宅治療にして当院の治療を打ち切った。

川崎市 東京光線治療院

海渡 一二三氏報告

TEL0四四一七二二五〇六七

で、帰宅後、どうしても光線療法で治したい、と電話で相談してきた。

療法経過 基本照射と患部照射を併用するように指示した。基本照射はB Cカーボンで足裏、足首、膝、腰、背、後頭部に各20分、A Bカーボンで腹に20分、一日一回とし、患部照射はB Cカーボンで右眼瞼を中心に集光器を使い30分、一日二回照射とした。

約一週間してから病院を受診したが、ほぼ良くなったので、医師は余りに早い治り方にびっくりしていた、といった。それから一週間ほど、患部にB Cカーボンで20分ずつ、一日一回照射し、痕も残さず完治した。後遺症もない。

春日市 育美健康光線療研

山崎 いく子氏報告

TEL0九二一五八一二〇三九

サナモア体験談

突発性難聴が一回の

治療で聞こえる！



横浜市港北区

主婦 吉沢和子(57歳)

その日は朝から頭がガンとした感じで、風邪かなと思いましたが。その日の夜、私はいつも左耳に受話器を当てて話をしますが、電話の音がとても聞きづらく、電話の故障かと思いました。しかし翌日になって更に左耳の耳閉感が強くなり、そこでやっと左耳の難聴に気づきました。

総合病院の耳鼻科で診察を受け、聴力検査の結果、「左耳突発性難聴」と診断され、早速その日から、通院外来で二時間半の点滴による治療が始まりました。ステロイドを八日間投薬されてから聴力検査を受けましたが、効果はゼロで、聴力は当初と全くかわらず、耳鳴りもひど

い状態でした。医師には、「今度は血管拡張剤の点滴をしますが、それでも駄目なら治りません」と言われてしまいました。

病院での治療を諦めかけていた時に、「健康と光線」の紙上で関根治療室を知り、予約をして出かけました。実は家では二十年以上にわたり、折りに触れサナモアを使用していました。

治療室で見るからに健康そうでテキパキとした関根先生の応対に接しているうちに、何故か「治る」という確信のようなものを感しました。ここ一、二年、自覚的には体調はさぶさぶと今も耳だけがおかしいと思っていましたが、先生に調べてもらったら、身体中に悪いところが沢山ありました。

初回の治療は光線に対する反応を観察することとで、四台の治療器（四灯）で同時保温照射を受けました。印象はと言えば、この光線療法はとにかく「すごい」、の一言です。腹、膝、腰、足裏に40分間の同時照射を受けると、汗、汗、汗で、本当に気持ち良く汗が吹き出していきます。このように良い汗をかいたのは始めての体験でした。汗を拭き拭き待合室に戻りまし

たが、心なし耳、頭ともスッキリと軽い感じがしました。先生から、「まだまだこれでは汗が出たうちには入りません。一日に水分を一升位とって水の代謝を良くして下さい」、とのご指導を受けました。

丁度その時、主人から、「迎えに行くから」、との電話が入り、先生から受話器を渡されました。電話の音が少し小さいなと思いながら受話器を置いて、ハッと気づきました。何と全く聞こえなかったはずの左耳で電話を受けていたのです。キツネに「言われたとはこういうこと言うのでしょうか。」「先生、耳が聞こえますよ。」「思わず叫んでしまいました。嬉しさがあとかからあとからこみ上げてきました。

翌日からは五台の治療器で五灯同時照射となりましたが、治療を受ける度にどんどん左耳の聞こえが良くなり、耳鳴りも消えてゆきました。八回の治療後、病院で聴力の再検査を受けましたが、九分通り回復しているとのこと、前回の検査がウソのようでした。

私は今回の体験で、身体各部所にとらわれた現代医学の限

界を痛感すると共に、サナモア光線療法の偉大な作用を改めて再確認した次第です。治療を終えたあとの爽快感は何ものにも替えがたいものがあり、副作用もありません。それに予防医学、ホリスティック医学の見地からも素晴らしいものであるに違いありません。

私の治療例から

外反母趾を

伴った二症例

横浜市 渡辺光線治療所

渡辺 貴士

はじめに

外反母趾は、図示したように母趾の先端が外転して外側に向

外反母趾



そして何よりも、今、難しい病気をかかえて苦しんでいる多くの方々が、サナモア光線療法に出会われ、恩恵にあずかれますようにと願わずにはいられません。

(体験談に関するお問い合わせは関根治療室・TEL045-5931-3810にて承ります。)

き、母趾基関節（中足指関節）の部分が内側に突隆する足の変形を伴う疾患である。成因としては、足の先端部が先の狭い靴によって圧迫されることや足の筋群の弱体化が関係すると考えられているが、近年になって日本人で著しく増加した。なお筋群の中では、母趾外転筋（かかとを形成する踵骨および舟状骨から起こり、第1中足骨および指骨に付着し、母趾基関節を内方に引き底側に屈する）が過度に引き伸ばされ、第1中足骨骨頭が内方に突出する機転が重視されている。なお第1中足骨骨頭が内方に突出すると強い痛みを生じ、靴で圧迫摩擦されて仮骨の形成を見ることがある。

今回、他の疾患の治療で来所

△六ページへつづく▽

△五ページよりつづく▽

した二症例に併発していた外反母趾に光線療法を行った結果、好結果を得たので報告する。

症 例

【患者1】 17歳 女性
バレエボール選手

を捻挫し、その治療で来所した。捻挫した左足は、足首から足の甲にかけてひどく腫れていて、足底部に内出血を認めた。また外反母趾のため母趾は第2指側に外転し、つけ根の関節部分は内方に突出し赤く腫れ痛みを訴えていた。そのため捻挫の治療に並行して外反母趾の治療をすることにした。

【患者2】 63歳 女性

膝関節の痛みの治療で来所した。階段の昇り降りがつらく、特に降りる時がつらいと訴えていた。なお日本舞踊を習っているが、正座ができず横座りしかできないとのことであった。また足は典型的な外反母趾の形状をしており、痛みのため足袋のこはぜが上から二番目までしか止められない。

療法経過

患者1は、捻挫した患部にはBBカーボンを使い、二台で治療したが(二灯照射)、一台は開放で、一台は集光器を使用して、照射部を移動させながら60分程照射した。治療を始めて二三日はかかをとつけることができず、つま先立ちで歩いていたが、一週間で腫れと内出血が消失すると共にかかをとについて歩けるようになり、十日で完治した。

外反母趾については、ABCカーボンで、足底から足甲からは開放で、中足骨頭部には内側から集光器を使って30分照射した。その結果、一ヶ月ほどで変形がなくなつて真つすぐになり、靴をはいても苦痛はなくなつた。

患者2は、当初はBBカーボンで、腰、腹各10分、膝30分、膝裏10分、足裏10分、膝左右各10分照射した。約一ヶ月で膝の痛みは楽になりABCカーボンに代えたが、その時点から外反母趾には集光器を使って15分照射するようにした。二ヶ月ほどで

正座が出来るようになり、三ヶ月でこはぜがすべて止められるようになり、足袋をはくのが大変楽になったと喜ばれた。

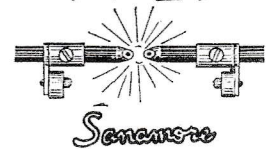
考案ならびに結語

患者1が17歳で外反母趾になった要因に、外反母趾になりやすい素因、すなわち足底が外方に向かい足の外側が床面から離れる外反足に加えて、常につま先立ちでジャンプと着地を繰り返す激しいトレーニングがあったと思われる。この点に関し、患者が外反母趾があった時にはスニーカーの内側がすぐすり減ったが治つてからはそれもなくなくなった、と言っていることと変形が完全に消失したことが裏づけていると考えている。

患者2の外反母趾は、足の筋群の筋力の衰えから来たと思われる、痛みは解消したが変形は残存している。そのため足の指回し、つま先立ち等、足の筋群の筋力をつける運動をしっかりとやらせたことを申し添えておく。

(TEL0四五・四〇一・一〇二四)

サナモア



サナモア光線協会

趣 意 書

天地創造の昔から、真の光、即ち太陽光線は、私たちに限りない恩恵を与えています。サナモア光線療法は、この太陽光線の健康増進、疾病予防および治療効果を利用した治療法です。従つて、目に見える可視光線だけでなく、目には見えないが無くしてはならない紫外線や赤外線を目的に応じて適切に放射しなければなりません。

このサナモア愛用者を以て、光線療法の研究を行うと共に、啓蒙普及活動を行うためサナモア光線協会を設立しました。サナモア光線協会は、設立の趣旨に賛同戴いた会員にて構成し、季刊紙「健康と光線」を発行します。

サナモア光線協会

医学博士 宇都宮 光明

協会では、会員を募集しております。入会希望者は、左記宛御申込み下さい。

〒153 東京都目黒区目黒4-6-18

サナモア光線協会 TEL (03) 三七九三・一五二八・一三七二・一五三三二

(本紙の無断転用を禁止します。)